

# 令和7年8月 定例教育委員会 会議録（公開）

1 日 時 令和7年8月25日(月)13:30～

2 場 所 鳥取市役所本庁舎7階 第2会議室

3 出席者

教育長 : 河井 登志夫  
委員 : 藤井 喜臣  
委員 : 前田 哲雄  
委員 : 谷口 なおこ  
委員 : 中井 英子

〔事務局〕

副教育長：徳高 雄一郎  
次長兼教育総務課長：山名 常裕  
次長兼学校教育課長：浅見 康陽  
次長兼総合教育センター所長：狩野 司  
校区審議室長：岡部 孝志  
学校保健給食課長：蔵増 彩  
文化財課長：佐々木 孝文  
生涯学習・スポーツ課長：浜田 哲弘  
中央図書館館長：中島 泉  
学校教育課参事兼指導係長：福山 暁博  
学校教育課参事：平戸 由美  
教育総務課長補佐：前田 英樹

〔傍聴者〕 1名

## 4 会議次第

行事報告及び行事予定について

〔教育総務課〕P. 3

### 【審議事項】

(1) 議案第7号 鳥取市立小・中・義務教育学校管理規則の一部改正について

〔学校教育課〕P. 7

(2) 議案第8号 鳥取市立幼稚園管理規則の一部改正について

〔学校教育課〕P. 15

### 【説明・協議事項】

(1) 9月市議会定例会の附議案について

〔各課〕別冊

## 【報告事項】

- (1) 第2期 鳥取市学校教育情報化推進計画の策定について [学校教育課] P. 20
- (2) 令和7年度鳥取市グローバル人材育成事業について [学校教育課] P. 21
- (3) 特別天然記念物コウノトリについて [文化財課] P. 22
- (4) 史跡鳥取城跡・重要文化財仁風閣 秋の活用事業について [文化財課] P. 24
- (5) 第3期鳥取市スポーツ推進計画の策定について [生涯学習・スポーツ課] P. 27
- (6) 東京2025世界陸上ジャマイカ代表選手団事前キャンプについて  
[生涯学習・スポーツ課] P. 28
- (7) 第5次鳥取市子どもの読書活動推進計画の策定について  
[生涯学習・スポーツ課] P. 29

## 【その他】

- (1) 次期定例教育委員会の開催について
  - [ 9月] 令和7年 9月26日(金) 13:30～ 鳥取市役所本庁舎6階 第5会議室
  - [10月] 令和7年10月27日(月) 13:30～ 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

## 5 会議概要

- 行事報告及び行事予定について  
教育総務課長(資料に基づき説明する。)

## 【審議事項】

- (1) 議案第7号 鳥取市立小・中・義務教育学校管理規則の一部改正について  
学校教育課長(資料に基づき説明する。)  
※原案のとおり承認された。

## 【質問】

(中井委員)

7条8項の体験的学習活動等休業日をスポーツの日の翌日にされたということは、必ずそこは4連休ということなんですね。

(学校教育課長)

はい。そのようになります。

(中井委員)

今までは文化の日に合わせてということで2～3日休みだったこともありますよね。今回は1日だけ定めてということですね。

(学校教育課長)

秋の文化の日の周辺の休みは今までも1日だけでしたので、秋については日数は変わりません。

(中井委員)

文化の日の周辺から日にちが10月と、少し早くなったんですね。

(学校教育課長)

文化の日周辺がやはり学校や地域で色々な行事ができるということで、なかなか「やってみよう!でー(day)」に取りかかれられないということなので、少し時期を前倒しし

て、学校の秋休みにくっつけたというような形になります。

(中井委員)

分かりました。

(2) 議案第8号 鳥取市立幼稚園管理規則の一部改正について

学校教育課長(資料に基づき説明する。)

※原案のとおり承認された。

### 【説明・協議事項】

(1) 9月市議会定例会の附議案について

各課長(資料に基づき説明する。)

### 【質問】

(藤井委員)

5ページについて、基本設計をして、それから実施設計に移られるという中で出てきたので必要なことだと思いますが、塩害対策や災害対応は基本設計では全く考えていなかったのか、考えていたけど不足だったのか、どちらでしょうか。

(学校保健給食課長)

塩害対策につきましては、うちとしては考えてはなかったのですが、昨年の12月議会の文教経済委員会の中で、やはり塩害があるだろうということで議員の方からご意見をいただきまして対策をするようにしております。

(藤井委員)

やはり必要だったということですね。

(学校保健給食課長)

必要でした。災害についても、議会でご意見をいただきまして、浸水の被害があっても耐えられるように高さをかさ上げするという工事を追加する予定にしております。

(藤井委員)

わかりました。

(学校保健給食課長)

それからここに書いてありますけど、受変電設備というのを外に置く予定にしてたんですけど、中に入れることにしました。

(藤井委員)

議会からの提案があつてということですね。

(学校保健給食課長)

意見をいただいて、実施設計をするときにそれを踏まえてというところです。

(藤井委員)

場所は結構内陸ですよ。

(学校保健給食課長)

千代水地区です。中の方かとは思いますが、1000年に一度の災害というものが今はいつ起こるかわからない状況ですので、何か大きな災害があっても、給食が止まらないようにするためにということで考えさせていただきました。

(藤井委員)

10 ページについて、専用貨物車ってどんな車でしょうか。

(学校保健給食課長)

専用貨物車についてですが、専用貨物車というのは基本的には通常の2トントラックの配送車です。鹿野と河原については、パワーゲートが付いています。段差がないように自動でパワーゲートが降りてきて給食センターの地面と接地してコンテナがトラックの中に入れられるようにするものです。

(藤井委員)

保冷車というわけではないですね。

(学校保健給食課長)

保冷車ではないです。コンテナの中に保冷剤を入れて運びます。

(藤井委員)

わかりました。

別の項目で、16 ページのテニスコートの話で電気代高騰分と書いてありますが、令和4年度の2304万9千円の中にこれが入っているということですか。

(生涯学習・スポーツ課長)

入っていません。

(藤井委員)

債務負担行為を超えているというわけですか。

(教育総務課長補佐)

基本的には指定管理料は債務負担で5年間であれば5年間で議決をいただいた上で契約をしています。ただその5年の途中で、例えば予測不能な物価高騰であるとか不測の事態が起きた場合に、債務負担とは別に単年度で契約をした上で、保険というか、契約に支障がないようにということで、上の指定管理料とは別のものです。

(藤井委員)

分かりました。歴史博物館は、その中で回ったということなんですね。人件費や電気代の高騰等が、この額の中で吸収できたということですね。

(文化財課長)

施設単位で吸収できているはずですが、確認させていただきます。

(谷口委員)

8 ページのグローバル人材育成事業費について、シンガポールからオーストラリアに変更された理由を以前聞きましたが、安全面とか費用とかの違いが気になりました。実

は敬愛高校もシンガポールに行くんですが、先日説明があつて、安全面はシンガポールはすごく高いと説明を受けました。旅行費も20万ぐらいで抑えられると説明があつたものなので、例えば今オーストラリアで予算が全部で876万というのは、シンガポールの場合はどうなのかと、安全面と費用の面でお伺いしたいです。

(学校教育課長)

シンガポールに行っていた平成28年から30年には、やはり今よりも予算的には安く、20万台で行けていました。家庭の負担も5～6万円で抑えられていました。今、円安ということもあり、価格が上がっている部分もあるかもしれませんが、やはりシンガポールの方が安いのは事実です。変更した理由としては、シンガポールの英語は少し訛りがあり、子どもたちが学んでいる英語がより発揮しやすい場所ということと、シンガポールも治安がいいですが、オーストラリアのケアンズも非常に治安が良いということ、それから気候的なところで、シンガポールは少し暑く、オーストラリアは24～5℃で過ごしやすい季節だということも含めて、総合的にオーストラリアの方がいいだろうということで変更したという経緯があります。

(谷口委員)

わかりました。

(中井委員)

グローバル人材育成事業について、選考会があると思いますが、どれぐらいの方が応募されて、どういう選考されたのですか。

(学校教育課長)

令和6年度は約100名、令和7年度については80名弱ぐらいの応募がありました。選考の方法は、1次選考と2次選考がありまして、1次選考は書類です。それで約40名まで絞りまして、面接を行って2次選考するというような流れで20名まで絞ってきます。

(中井委員)

書類というのはテストのようなものではなく、学校からの推薦のようなものですか。

(学校教育課長)

学校からの推薦文書と本人の派遣希望調書、それから「なぜケアンズに行きたいか」という作文を書いてもらって、その3点で選考しています。

(中井委員)

分かりました。

(文化財課長)

先ほどの藤井委員のご質問ですが、鳥取市歴史博物館の人件費高騰について補正をさせていただいてまして、昨年の9月議会で変更債務負担行為という形で対応しております。やり方が違ってまして、こちらは指定管理料そのものの金額を上げていく形で対応しております。今回の資料では、その差分が表記されていないということです。

(藤井委員)

やり方が違うんですね。

(文化財課長)

限度額で 295,200 円増額させていただいているので、単年度予算が指定管理料という形で計上しております。

(藤井委員)

予算手続き的には問題ないということですね。

(教育長)

予算の確保の仕方が違うというところがあります。

(藤井委員)

財政担当のところが統一されるといいですが、そのときの都合があるんですね。

(教育総務課長補佐)

やり方に関しては基本的には統一しています。ただ債務負担というのはあくまで翌年度以降の話になってくるので、現年で対応する場合、補正予算で対応させていただいて、6 年度以降の指定管理期間の残りを処遇改善を対応するっていう場合に、債務負担の変更で議決をいただいております。この賃上げが国の臨時交付金を活用して対応しているもので、事業所によってすでに自前で賃上げをしていたり、もしくは個々の事業所単位でできた場合に指定管理施設の職員の賃金だけ上げるのはバランスが悪くなるので対応できないというような場合や個別の事情で事業所が対応できないという場合があります、少し統一されないというところの影響はあるかと思います。

(藤井委員)

社会福祉法人でも直接処遇職員の人件費だけは手当してもらえなく、事務の人が手当してもらえないから、全体が上げられないと。例えばもらった分を分けて、処遇職員は 5% はかかるけど、それを 3% に下げておしなべて事務の人にも手当てしたり、色々なやり方をするんですね。事業所によってやはり対応できるできないというのが違うということですね。

## 【報告事項】

(1) 第 2 期 鳥取市学校教育情報化推進計画の策定について

学校教育課長（資料に基づき説明する。）

## 【質問】

(中井委員)

以前も言ったかもしれませんが、AI の活用について日々変わっていくものだと思います。それを決めてしまうのがいいのかどうかという問題や、それを明記するかどうかというのは私も分かりませんが、議論されておくということは必要だと思っています。例えば、教える側が問題作成に AI を活用する場合にどの程度そういう活用が認められるのかとか、授業で AI の活用の仕方を扱うのかどうかとか、今後そういうようなことも検討しておいていただいた方がいいのかと思いました。

(学校教育課長)

やはり AI の活用というのはこれから避けて通れないと思っています。先ほど言いました GIGA スクール推進委員会でも、この部分は盛り込まないといけないのではないかとというご意見もいただいております。推進計画にどこまで盛り込むかということは、検討していかないといけないですが、具体的な活用の方法や使用時のモラルやルール等は手引

きであるとか、色々なところで示さないといけないと考えています。この推進計画と併せて、考えていきたいと思います。

(谷口委員)

パブリックコメントを募集されるときに、どのように公表されているのでしょうか。鳥取市報やホームページがあると思いますが、自治会に入られていない方の市報はどういうふうに配られてるのか、届いているのかが気になりました。また、コメントが返ってきているというのは、どういう人がされてるのかが気になりました。例えば、小中学校の保護者からどれぐらい返ってきているのでしょうか。現場の声とか関わりのあるご家庭からの回答をどのように取られているのでしょうか。ホームページや市報をあまり見られない方もいるかと思うので、何か学校でコメントを募集するというふうにしてもいいかと思ったんですがどうでしょうか。

(学校教育課長)

ありがとうございます。今言われたように市報やホームページでは広報しております。学校教育に関することですので、学校にもパブリックコメントを取ることは流しています。前回、第1期の推進計画を策定したときにはやはり、学校関係者からのコメントが返ってくることが多かったと思います。一般の方からはたくさんという感じではなかったですが、言われるようにやはり色々な立場の方からご意見をいただかないといけないと思いますので、どのように周知するかということは検討していきたいと思います。

## (2) 令和7年度鳥取市グローバル人材育成事業について

学校教育課長（資料に基づき説明する。）

### 【質問】

(中井委員)

鳥取市の紹介をこの中でされたということですがけれども、どういうことをされたのでしょうか。

(副教育長)

鳥取市の有名なものは何かということをクイズ形式で行っていました。

(中井委員)

子どもたちが準備するんですね。

(副教育長)

はい。内容から全部、去年はこうだったが今年はどんなアプローチをしようかということで同じ20世紀梨を扱うのでも去年と今年ではアプローチが違っていました。一方的に喋るのではなくて、実際に書道で書かせたり、しゃんしゃん傘踊りを教えたりだとか、それぞれ内容は同じですが、やり方とかアプローチが去年とは違ってたいたという印象です。

(中井委員)

傘踊りを見ておられる写真がありましたが、お祭りの風景とか映像とかを見てもらったらいいかと。一緒に踊るというのを子どもたちが企画してすごくいいと思いました。実際祭りのこの賑やかさだとかそういう雰囲気が分かるかと思います。交流で向こうから来られることもあるんですか。

(副教育長)

この子どもたちが実際に日本に来てるかどうかというのは把握はしてませんが、去年か今年だったか、しゃんしゃん祭りの写真がプレゼンの中に入っていて、祭りの雰囲気は示していたと思います。

(中井委員)

鳥取市ですごくいい紹介動画を作っておられたので、もう少し活用されるといいかと思います。子どもたちが企画してっていうのがいいかもしれませんが、鳥取にも興味を持っていただけて、向こうからもきたいと思っていただけるような内容なのかなと思いました。

(3) 特別天然記念物コウノトリについて

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

(4) 史跡鳥取城跡・重要文化財仁風閣 秋の活用事業について

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

(5) 第3期鳥取市スポーツ推進計画の策定について

生涯学習・スポーツ課長 (資料に基づき説明する。)

(6) 東京2025世界陸上ジャマイカ代表選手団事前キャンプについて

生涯学習・スポーツ課長 (資料に基づき説明する。)

(7) 第5次鳥取市子どもの読書活動推進計画の策定について

生涯学習・スポーツ課長 (資料に基づき説明する。)

## 【その他】

(1) 次期定例教育委員会の開催について

[ 9 月 ] 令和7年 9月26日 (金) 13:30～ 鳥取市役所本庁舎6階 第5会議室

[ 10 月 ] 令和7年10月27日 (月) 13:30～ 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

閉会 15:00